



じ

て

イ

カ

ト

ク

ト





あなたって
本当

変な人ね

楽しみに
しているわ！



みぽりん
なにしてるの？

オルゴールを
作ってるんだ！



蓋を開けると
ハッピー
バースデーの
曲が流れて…

こんな
ロマンチックな
プレゼント
私も欲しいな!



重い

恋人の
距離感でも
ちょっと



逸見さんの
お誕生日
プレゼントに

水影りの
オルゴールを
渡すんだ!

7A



確かに
オルゴールは
素敵だけど

彼女は
それを欲しいと
思うのかな?

えっ…!



西住みほは
長い間友達が
いなかったために

プレゼントを
贈り合う
経験が乏しく…

逸見さん
そっくり
だなあ♪

そんなみほりんも
かわいいけど…
ここは心を鬼にして

贈り物を
選ぶ基準が

自分が欲しいか
どうかなのだ!





今年は絶対
逸見さんに

喜んでもらえる
プレゼントを
贈りたいな!



でも：
それでも

お友達になりたい
人の誕生日は
全部憶えてるから

お祝いしないなんて
できなかったんだ



もちろん
だよお!

ーッ!!

プレゼント探し
手伝ってもらって
いいかな?



これなんて
どうかな?



黒森峰女子寮



みほ！
来ていたのか

お姉ちゃん！



前に
住んでたのに
中に入るの
緊張するなあ…



エリカなら
部屋にいる

うん！

お姉ちゃんは
誕生日プレゼント
なにをあげたの？



「木彫りの像」をな
私が作ったんだ

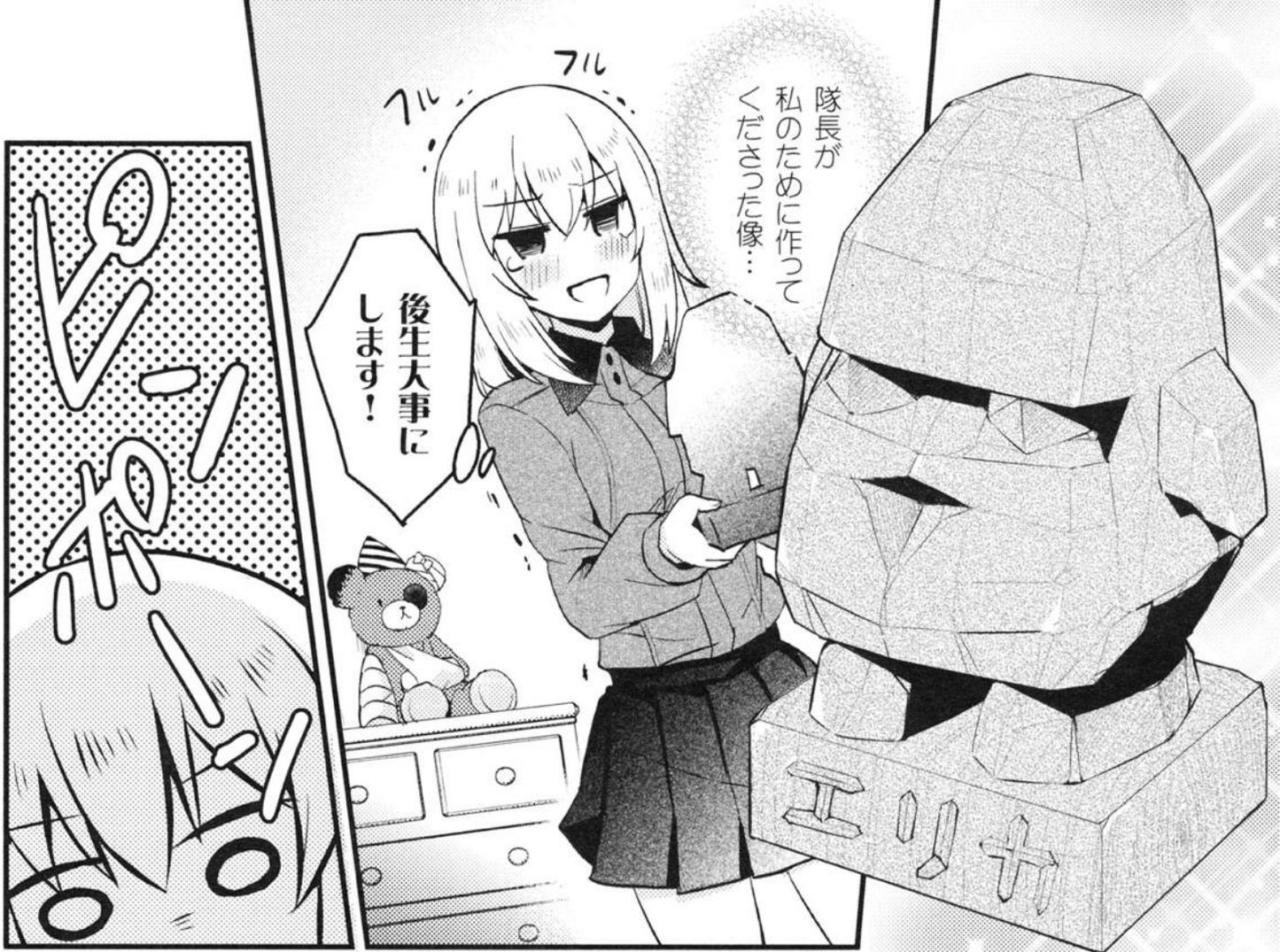
木彫り…

エリカに宿る
強い心と精神を
表現してみた

自信作だぞ！

良かった…
沙織さんに
相談しておいて

木彫りかぶりする
ところだったよ！



隊長が
私のために作って
くださった像…

後生大事に
します！



まずい…
あれを

あれを
隠さないと！

かた

逸見さん
いないん
ですか？

ちよっと
待ってってば！！

かた



かた

かた

と



いきなり
来たツ!!

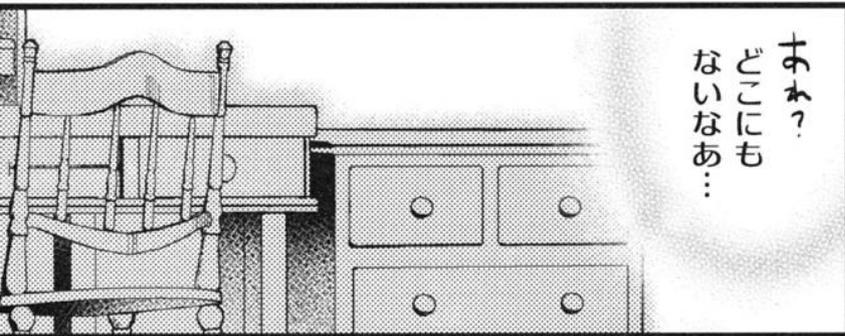
逸見さんッ
お誕生日
おめでとう!



いつも
タイミン
グがズレ
てるのよ
ねえ...

玄園先
じゅ
なんだし...

とりあ
えず中
に入っ
たらど
う?



すん
どこに
もな
いなあ...



ちよ
っと
待っ
て!!

あ

お茶入
れる
けど...
コー
ヒー
紅茶
ど
っち?



ちよ

たの



わかったわ…

自分で開ける
楽しみを
奪われる逸見



おのっ

これ…
マグカップと
コーヒーだから

良かったら
使って…

先に
中がなにか
バラすんだ…



引き立ての
良い香り…



シンプルな
カップ



どんな物を
寄越して来るかと
思ったら

随分
まともね…

とても
あの子が選んだ
とは思えない…

なるほど…
そういふこと



えっ…
おっ…

どうして
そんなこと
わかるの？



選んだのって
あの子でしょ

武部沙織さん



これ…



やっぱり

あ…



あなただって…

そういう
ズルをする人
だったのね

ズルって…
そんなつもりじゃ



沙織さんなら
逸見さんが
喜ぶものを

選んでくれる
と思つて…

自分で考えたり
探したりするのが



面倒だっただけ
じゃないの？

違うよ…

大切なお友達の
ことだもの！



…



あの

去年もプレゼント
贈ったんだけど

私のだつて
気づいて
もらえたかな？



ええ…
わかったわ

すぐに
あなただってね

去年の誕生日

ドアに掛けて
あったの

なにかと思えば…

私が喜ぶとは
到底思えないもの

そんなものを
勝手に

置いて去って
行くなんて

あなたしか
いないじゃない

良かった！
受け取って
もらえて

ポコは逸見さんに
可愛がって
もらってるんだね！



どうして
黒森峰を出て行った
人のものを

ずっと私が持つて
いると思うのよ

ありえないでしょ



捨てたわ

私…
帰ったほうが
いいよね…

そうだよね…
ごめん…
迷惑だったね



え…



「ごきげんよう
だったのに」

「ありがとう
みほ！」

「なにかしら
今開けても
良いの？」

「ハッピー
バースデー
エリカさん」

「私は余計な
ことを」



「本当はとっても
楽しみにして
いたのよ」

「なのに
どうして」

「私はいつも
こうなのか」



「やっ……」

「やっ……しまった……」





みほが作った
**木彫りの
オルゴール**
お礼の品なの

ミ●●りの名曲が
入っているよ
なおねい

お姉ちゃんほ
ろ●●ロが二番
好きなのー

それじゃ駄目
なんだよめ
わかる
けど!!



お姉ちゃんは
誕生日に
なにを買ったら
嬉しい?

みほがくれるなら
なんでも嬉しいが

そうだな…



逸見さんは
なにが欲しいの?

逸見さんは
どうしたら
喜んでくれた?

私…
あなたのことが
全然わからない…

とにかく
追いかけて



西住さんに
謝らないと

そして
自分の気持ちを
ちゃんと……

エリカ



みほなら
怒って帰って
しまったぞ！

隊長……



なにをしたんだ
言ってみろ

どうしたら
あんなに
怒らせることが
出来るんだっ！



いっ……いや
これはその

私もみほに
怒られたい

……

へ？



子供の頃の
みほは感情の
起伏が激しくて

それはもう
怪物のように
暴れてたんだが…

今はすっかり
落ち着いてしまい

私は
さみしい…

あの西住みほが
怪物のよう？

そうなったのも
黒森峰に入った
あたりからか？

それは…

みほさんは
集団生活の中で

大人になった
ということでは
ないでしょうか…

私は子供だ

そういった
怒りの感情とか
不機嫌を隠さず

人前に出すことは
恥ずかしいことで

友好関係を結ぼうと
いう時にやっでは
いけないことで

ましてや

思い出し怒りなど
もつての他であり…

思い出し笑い
ならわかるが

思い出し怒り
とはなんだ？

？

済んだことを
思い出してまで
怒ることがあるのか？

不毛な…

ある →



私の器は小さいですよ！

待て、まだみほの怒らせ方を聞いてな！

とにかく全部私が悪いんですッ



ハッ！



私捨ててないから

去年のプレゼントちやんと持つてるから！

西住さん！！





さっき
捨てたって
言ったのに

実は持っています
だなんて

後から
言ってくる

恥ずかしく
ないん
ですかっ!

クッ
クッ



はい…
恥ずかしい
です

そのような
嘘をついたのは
恥ずべきこと
です

ルッ



あなたが
転校してから
クローゼットの奥に
しまっていたけど…

今は大事に
しているから

今年も
プレゼントを
ありがとう

選んだのは
沙織さんですが

それでも
くれたのは
あなたよ!

じゃあなんで
あんな態度を

サッ
ッ

変？

ボコは
かわいいよ…

ちがっ…
个性的ッ

独自の
センス！

他の人には
真似出来ない！

唯一無二な
感してっ！

西住さんはいつも
西住さんだって
すぐにわかる

変なものを
くれるから

てっきり
今回もそつだと
思っていて…

逸見さんは

なにが
欲しかったの？

そうね…
私はきつと

あなたらしい
贈り物を待つて
いたんだわ

私らしい
つて？

えっ…
えーと……



ふーん…
この期に及んで
手作りを要求して
くるんですか…

今はなんと
答えても
怒るモード

聞かれたから
言ったのに!



とにかく
怒ってます!



手作りのものとか…



これ程までに
みほを怒らせるとは
天才か!!



な…なにかな
ってよ!

ごめんなさい
せつかく来て
もらったのに…

…

…

ん



ケンカした!?



沙織さんが
選んだんでしょって
不機嫌になって…

あら…

そういうの
わかっちゃうん
だねー

あのコーヒー
好んじゃなかった
のかなあ…

そうじゃ
ないんだ…

手作りのものが
欲しかったって…

ええっ!?



悪いのは全部
逸見さんだよ

沙織さんは
悪くないよ



ごめん
私が余計なこと
したせいだね…



お姉ちゃんの像は
喜んでもらえたん
だろっな…

どうっ…

そっかあ…
驚いたな

手作りの
オルゴールが
正解だったん
だねえ…



ええええ
そのままだと
思っちゃう...

むしろそれを
望んでいる？

それって...



私は時々
みぽりんの
変なところに
びっぴりして

どうにかして
あげないと
思っただけど...



逸見です。先日は私への
プレゼントを西住さんに
選んでくれてありがとう
ございました。その件で
西住さんを怒らせてしまっ
たのですがどうすれば良い
でしょうか？

**以下説明と
ながいながい
いい訳**



噂をすれば
彼女から
メールが...

新着メール 1件
from:逸見エリカ



おわり

有亡がき

こんにちは、滝太郎です。

表紙から仲良し可愛いお誕生日本かと思うじゃないですか…

誕生日にけんかする本ですからね…。(表紙はエリカの想像)

こうした記念日にもいつも通りに調子に乗って悪態をつくのど、日ごろの不満をばくはつさせるの最高の仲良しやんけ。

怒りの感情を表さないみほですが、私は積極的に描いていきたいと思っています。よく鈍くさいみほにエリカは怒ってますが、時には立場が逆転してほしいと。

前半のみほと沙織のくだりはひとつ前の本「キミはとくべつ」で描いた漫画にゆるく繋がっています。2月はバレンタイン3月はエリカ誕生日と連続してイベントがあるのでどっちも描きたいと思って二ヶ月連続頑張りました。行事に合わせて本を作るってなかなか難しくてちょうど良い参加イベントがあるとも限らないし…。今回はこうしてエリカのお誕生日本を作ってお祝いすることができて嬉しいです！

みほちゃんのお友達いなかったためにおかしい距離感も描けて良かったです。ちなみに沙織さんの誕生日には手作リエプロン(小学校の家庭科で作ったことがあるから大丈夫!)を贈ったという設定です。オルゴール(これも小学校の図工で作ったことがある!)もそういうチョイスです。

おかしいことをつつこむより受け入れるエリカは西住流に毒されてきたなと思います。ではまた！

恋人の距離感なの…？ 滝太郎

セカンド
バイト

2017年2月26日

発行：LETRA [滝太郎]

WEB： <http://letrablog44.fc2.com/>
mail.letra015@gmail.com

PIXV:195563 Twitter: tackey_tsubasa

SpecialThanks: 茶戸さく

印刷：アリス出版

この本の無断複製・ネットでの転載を固く禁じます。



た か ん ド バ イ ト



GIRLS und PANZER
FANBOOK #06
Presented by
LETRA

